



令和4年度 さんぽく小学校グランドデザイン

さんぽく小学校の教育課題

- 学習の質の向上
- 正しい言葉遣い
- 学習規律の定着
- 特別支援教育の充実
- 家庭学習の定着
- メディアコントロール

地域の願い・子どもの願い

- 〈保護者の願い〉
- 善悪の判断と行動力の育成
 - 親切心・思いやりの心の育成
 - あいさつ習慣の定着
- 〈子どもの願い〉
- いじめがなく楽しい学校
 - 勉強がよく分かる楽しい学校

目指す子ども像（教師）

- 他と関わりながら、納得がいくまで考える子
- 相手の立場になって考え、行動する子
- 望ましい生活習慣を身に付け、進んで運動する子

教育目標 ともに のびる

資質・能力の育成

ともに学び合う子

「主体的・対話的で深い学び」を実現するために

①基礎・基本の定着

- 家庭学習習慣の定着
- 全校漢字・計算テストの実施
- 学習規律の定着
- 読書に親しむ習慣づくり

②主体的・対話的な学習の充実

- 「村上市の授業づくり」に基づく授業改善
- 「授業」の基礎・基本の徹底
- ICTを活用した授業の研修と実践
- UDLの視点からの授業づくり
- 外国語・外国語活動の授業の充実

③生活科、さんぽく科（総合）の充実

- 地域に根ざした学習の推進
- 地域のよさを語り、地域を元気にする子の育成
- 地域人材の効果的な活用

豊かな人間性 ともに認め合う子

- ①思いやりの心の涵養のために
- 考え議論する道徳授業の充実
 - ほめ言葉のシャワーの実施
 - 縦割り班活動での垂範率先の奨励
 - あいさつ運動の実施「いつでもどこでもだれとでも」
- ②いじめ・不登校防止のために
- 「さん付け」「生活のきまり」の徹底
 - 同和教育を中核とした人権感覚の涵養
 - 人権教育、同和教育の授業の研修や実践
- ③未来を見つめる力を育成するために
- 社会性育成プランに基づく交流学習の実施
 - 「キャリア教育プラン」に基づく教育の充実

健康・体力 ともにきたえ合う子

- ①体力向上のために
- 体力テストの分析と通年の改善策の実施
 - 学習カードの活用と指導の工夫
 - 「さんぽく小トレーニング」の実施
 - 体育指導員の活用
- ②望ましい生活習慣の育成のために
- メディアコントロールウィーク
 - 「はやね・はやおき・あさごはん」の推奨
 - 保健授業の実施
 - 保護者同士の情報交換の場の設定

子どもと向き合う時間を充実させる業務改善と働き方改革

学校運営協議会（中学校区）を中核とした学校と地域との「ともにのびる」の推進

育てたい子ども像 郷土に学び 郷土を語り 自信と誇りをもって たくましくのびる子ども

地域と ともにのびる

- 学校行事やボランティアへの参加
- 地域行事への児童の参加啓発
- 「さんぽく祭」への参加
- 郷育コーディネーターとの連携
- まちづくり協議会との連携

保護者と ともにのびる

- PTA活動の充実
- メディアコントロールでの連携
- 学校評価への参加
- 家庭学習習慣の定着
- 学校行事や学習への参加・参画

関係機関と ともにのびる

- 社会教育機関との連携
- スポーツ少年団 緑の少年団
- さんぽくスポーツ協会 学童保育所
- 山北中学校との連携・交流
- 他地域の学校との交流学習

村上市教育基本計画 基本目標 1

「郷に生きている」ことに自信と誇りを持ち、自らの進路を切り拓いていくことのできる実力（知力・気力・体力・徳性）を備えた子ども